

「赤石発！震災応援会」これまでの取り組み

1. 今までの経過の報告

3月19日 第1回震災応援会（呼びかけ人）打合会

21日 赤石地区全体会議 75名出席

行政区長に「私の出来ることアンケート」依頼

※ この間 []、[]、[]、[]、[]さんの他、なかよしひろばの参加者のお母さんが、それぞれ支援物資を沿岸の被災地に届ける。

大槌からの被災者が物資を受け取りに来館

※ アンケートの回収：ボランティアで打ち込み作業

23日 応援会ニュース第1号発行

29日 第2回震災応援会（呼びかけ人）打合会

※ 藤尾智子福祉課長出席 情報交換、赤石地区の状況、今後の取り組み

※ 赤石公民館には来ないだろうとのことで、応援会の方針も支援活動に方向転換

31日 赤石産直組合・赤石もち姫隊 山田町豊間根へ

4月5日 応援会ニュース第2号発行

※ 陸前高田大友中学校から、中学生の制服の要請有り

（男子学生服、ワイシャツ・女子制服、夏物ベスト、ブラウス、リボン等）

※ 地域のボランティアの方々が物資に整理を手伝う。

4月18日 応援会を中心に陸前高田市

小友小学校（制服段5、女25、上履き、ストッキング、リンゴジュース、リンゴ、タオル、雑巾、コーヒー、千羽鶴など）

小友の神社（半袖シャツ、肌着、メンズ、岸さんが絵本）

米崎小学校避難所（リンゴジュース、雑巾、リンゴ、菓子、下着など）

保育園・保育所にお手玉、[]さんから絵本、紙芝居

4月中旬 釜石市（鶴住居）、大槌町 []さん

下旬 大槌、釜石東中の先生に男子学生服

宮城県気仙沼 「なかよしひろば」に来ていた人を通して物資の支援

5月13日 応援会ニュース第3号発行

5月24日 「被災地支援ボランティア」に行ってきた方々のお話を聞く会

・ []さん：山田町で炊き出しや支援物資の配布

・ []さん：宮古市で泥の撤去作業

5月31日 田老町、大槌町、釜石市へ支援物資を届ける。

※ 有線放送などで地区内にお願いのPR（夏物衣類、手芸品、タオルなど）

6月14日 赤石への避難生活者へストックしている物資の支援

22日 応援会ニュース第4号発行

※ 7月5日までの期限で、支援の物資をニュースでお願いをする。

7月1日 赤石地区社会福祉協議会代議員会

2日 赤石地区更生保護女性の会で、応援会の活動等について報告

7月10日 夏物Tシャツ、タオルケット、扇風機など現在集めている支援物資を大槌赤浜地区へ

※ お正月に向けて紫波の漬物を届ける活動（きゅうり漬け 10kg）

※ なかよしひろばや子ども夏まつりでのバザー：現地応援支援金運動の展開など

9月23日 赤石や日詰・水分スポ小剣道と陸前高田のスポ小剣道との親睦交流

昼飯：カレーの材料（ジャガイモ、にんじん、玉葱）、きゅうり等地域より提供をいただく。

10月21日（金）：ボランティア赤石支部被災地現地研修（陸前高田～大船渡）

大船渡市碁石海岸 海楽荘の社長より被災状況を聞く 38名参加

11月3日（木）文化の日 大槌町赤浜地区との交流・支援物資

紫波町産の新鮮な野菜・果物（皆さんから支援を頂いたもの）

大根、人参、ネギ、かぼちゃ、じゃがいも、白菜、キャベツ

菊、りんご、銀杏、栗、生花 などなど

そして冬物衣類

てんとう虫（北日詰字牡丹野で活動する若いママさんグループ）から頂いた生活物資、飲料水、冬に向かったダウンコート、セーター、毛布など

11月7日（月）紫波町内の被災者へ冬物等の支援物資の支給（赤石公民館）

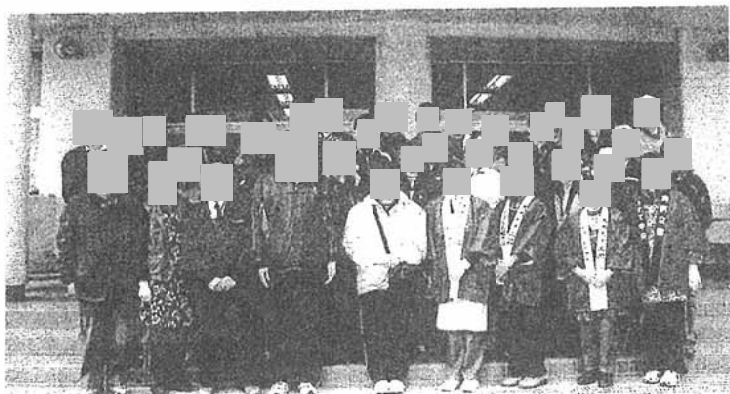
2. 情報交換・当面の取り組みと対応

※ 今後の対応について

・現在赤石に17世帯、23人とのことであるが、赤石の何処に何人いるのかの把握が必要

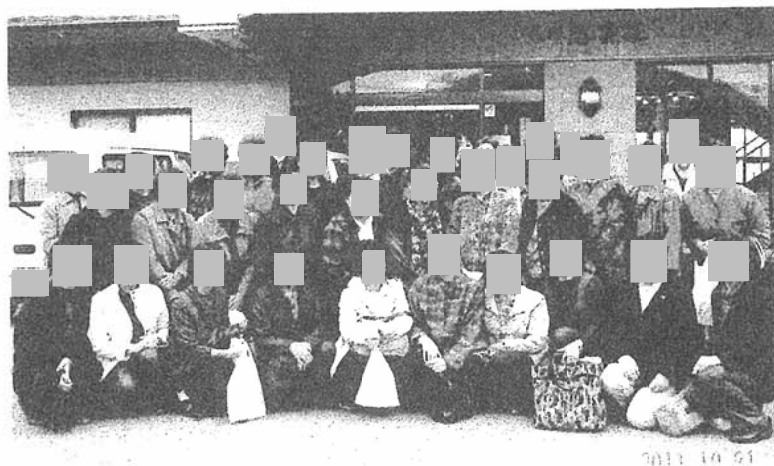
・未永く支援を行っていくこと・被災者のニーズも変わる

・幅広い地域とではなく、小さな単位とのピンポイントのやりとり、支援活動



3月31日・山田町にて
 ■さんをリーダーに、紫波もちひめ隊
 メンバーと当日の参加者・中学校の先生
 （山田町豊間根中学校玄関前）

10月21日・大船渡市海楽荘
 こんなに大勢が参加したボランティア研修会
 被災地の実体を目の当たりに見て来ました



陸前高田市
 剣道スポーツ少年団との交流
 お昼はカレーライスで舌鼓
 野菜は全部地区の方々から頂きました

